

# レッスン1

## 住宅

じゅうたく



### 本文

ほんぶん

Main Text

最近、ホテルで正月を過ごす人がふ  
えたそうである。年末に家をしめて、  
家族全員でホテルにうつる。ホテルで  
は正月の特別なかざりをつけ、正月の  
料理を出す。主婦も家事をする必要が  
ない。家族そろってゆっくり過ごす。

その理由はいくつかある。主人も主  
婦もいそがしくて、正月の準備ができ  
ない場合もある。正月の伝統的な行事  
がきらいな人もある。正月に大ぜいの  
客が来るので、会うのがめんどろだと  
思う人もある。

むかしは、正月にはいつもよりきれ  
いな物を着て、いつもよりぜいたくな  
料理を食べ、遠くから親せきの人が集  
まって、にぎやかに話し合った。子供  
たちも、正月には特別にお金をもらっ  
て、好きな物を買うことができた。正

月は、「いつもと違う」ぜいたくをする  
ときであった。

そのためには家じゅうをよく掃除し、  
正月のための特別のかざりをつけた。  
家を大切にしたのは、家が生活の場所  
だったからである。

今は住宅の利用法が変わった。自分  
の家で結婚式や祝いの宴会をする人は  
少ない。たいていの人々がホテルを使う。  
人にごちそうするときはレストランに  
行く。人と話をするときは喫茶店で会  
う。その上正月まで、ホテルですごす  
人がふえた。

今の大都市の住宅は、何をするとこ  
ろであろう。テレビを見て、ねるとこ  
ろか。住宅というより、個室か寝室に  
なったのであろうか。